

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 赤穂化成株式会社

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

赤穂化成環境方針

環境理念

「赤穂化成株式会社は、古来より続く赤穂の塩作りの匠の技と精神を受け継ぎ、ミネラルと健康をテーマにして“新しい海洋文化の創造”を目指しています。また、海洋ミネラル資源を原料とした総合ミネラルサプライヤーとして、かけがえのない海洋資源と地球環境の保全のため、目的、目標を定め、継続的改善と汚染の予防をはかり、地域社会とともに環境と健康に貢献する企業を目指します」

行動指針

- 1 水質汚濁、大気汚染の防止、環境負荷を低減します。
- 2 電力、燃料等エネルギーと原材料の効率的な使用を行います。
- 3 廃棄物の削減とリサイクル率の向上を図ります
- 4 環境関連法規を遵守します。
- 5 環境と健康によい商品の販売を通してQOL（生活品質）の向上を目指します。
- 6 グリーン購入を推進します。

今後、ホームページ、会社カタログなどで公開を検討

1-2 環境保全活動に関する組織体制

経営メンバー

↓

→ 環境公害対策会議

環境管理責任者

↓

- ・総務部門
- ・営業部門
- ・マーケティング部門
- ・生産部門
- ・業務部門
- ・技術開発部門

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
CO ₂ 排出量の削減	<p>○照明の更新 40W蛍光灯64台および水銀灯13台をLED照明へ更新。 電力消費量 約59,000kwh/年の削減 (30t- CO₂/年の削減)</p> <p>○燃料転換の実施 A重油を燃料とした燃焼設備において、蒸気加熱方式へ設備変換(燃料転換)を実施した。 ※ボイラー：都市ガス焚きボイラー (440t- CO₂/年の削減)</p> <p>○太陽光発電の導入 2017年3月に導入。 2017年度 1年間の予想発電量 約110,000kwh/年 (55t- CO₂/年の削減)</p> <p>○運送 ・JR 5tコンテナ輸送化推進運動の実施。 (エコレールマーク企業として認定済み) ・輸送単位の大型化推進運動の実施。</p>	<p>省エネ機器の積極的導入及び生産設備での省エネ運転を検討する。</p>
リサイクル促進	<p>○原料樹脂製ドラム缶の再利用 液体原料を樹脂製ドラム缶にて購入しており、廃棄していた樹脂製ドラム缶を雨水利用(貯水)などに利用を進めている。</p> <p>○再生樹脂パレットの使用推進 木製パレットの使用を抑制し、樹脂パレットの使用割合を増加。</p>	<p>リサイクル用途の拡大を検討する。</p>